

学校評価「かけはし」集計結果（平成31年度・令和元年度）のご報告

荒尾市立荒尾第一小学校長 西嶋 徹

陽春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のことと拝察申し上げます。

さて、学校評価の集計及び学校運営協議会による考察等をいたしましたので、ご報告いたします。

1 総合満足度

%	A	B	C	D
児童	40	53	5	1
保護者	15	79	6	0
教職員	4	96	0	0

A:非常に満足 B:ほぼ満足 C:やや不満 D:非常に不満

← あなたは、学校生活について、どれくらい満足していますか

← あなたは総合的に考えて、お子さんを本校に通わせていることについて、どの程度満足していますか

← あなたは総合的に考えて、本校の教育活動について、どの程度、児童・保護者に満足されていると思いますか

2 学校や学級に楽しさを感じているか

%	A	B	C	D	E
児(学校)	54	40	3	1	3
児(学級)	61	29	4	1	2
保護者	33	60	7	1	2
教職員	22	74	0	4	0

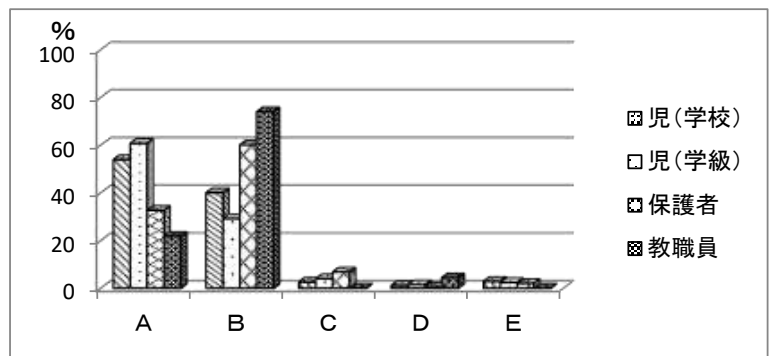
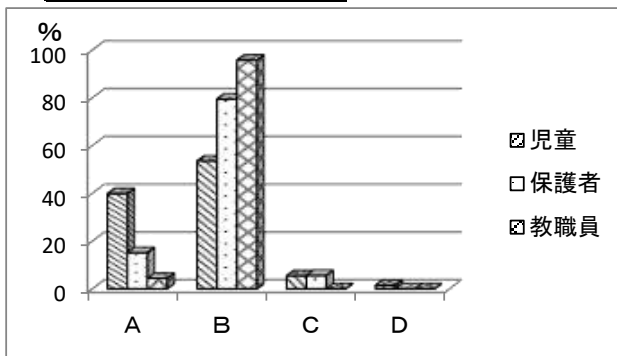
A:そう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない E:分からない

← 学校生活は楽しいですか

← 自分の学級が楽しいですか

← お子さんは、自分たちの学級を楽しんでいると感じていますか

← 子どもたちは、自分たちの学級を楽しんでいると感じていますか



総合満足度及び学校や学級の楽しさについて、児童、保護者ともに肯定的な回答が90%を超える高い数値となっており、昨年度と比べても、同等またはそれ以上の高い数値になっています。学校がさらに居心地のよい場になるよう全校で取り組んでいきます。

3 目標を持っているか

%	A	B	C	D	E
保護者	10	48	31	6	7
教職員	9	87	4	0	0

A:そう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない E:分からない

← お子さんは、目標を持って学校生活を送っていると思いますか

← 子どもたちは、目標を持って学校生活を送っていると思いますか

4 あいさつができているか

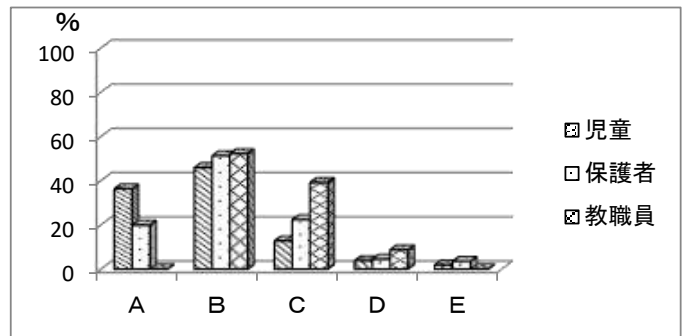
%	A	B	C	D	E
児童	36	46	13	4	2
保護者	20	51	22	5	4
教職員	0	52	39	9	0

A:そう思う B:だいたいそう思う C:あまりそう思わない D:そう思わない E:分からない

← あいさつはよくできていると思いますか

← 子どもたちは、あいさつはよくできていると思いますか

← 子どもたちは、あいさつはよくできていると思いますか



「目標を持って学校生活を送っているか」の問いについては、保護者の回答にばらつきがあることから、個人に差があると捉えられます。今後も、キャリア教育などの更なる充実で、目標を持って主体的に学べるような手立てを図っていきます。また、あいさつについては、昨年度より、児童、保護者、教職員共に評価が下がっております。これまでも、気持ちの良い挨拶ができるよう、様々な取組を行って参りましたが、今後、校内はもちろん、家庭や地域とも連携し、進んで挨拶しようとする子どもの育成を目指します。

### 5 わかりやすい授業

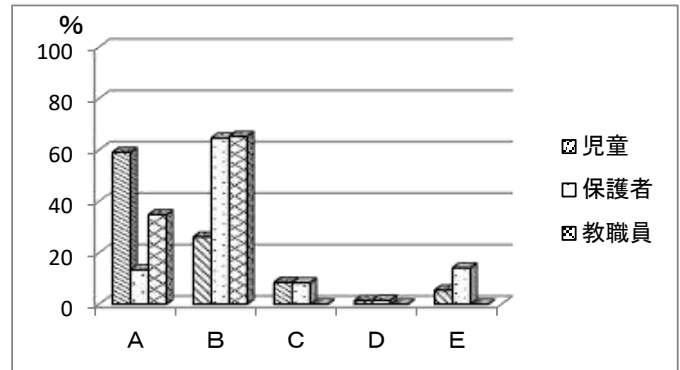
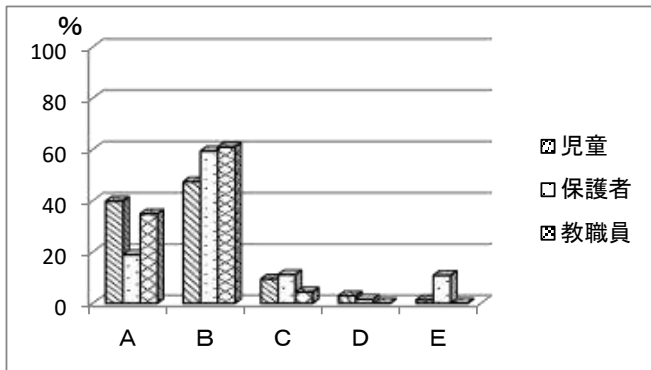
%	A	B	C	D	E
児童	40	47	9	3	1
保護者	19	59	11	2	11
教職員	35	61	4	0	0

A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← 授業は、よく分かりますか。  
 ← 学校は、分かりやすい授業につとめていると思いますか  
 ← あなたは、分かりやすい授業につとめていますか

### 6 意見を反映しているか

%	A	B	C	D	E
児童	59	26	8	1	5
保護者	13	65	8	2	14
教職員	35	65	0	0	0

A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← 学校や先生は、あなたたちの意見や希望を聞いてくれますか  
 ← 学校は、子どもたちや保護者・地域住民の意見を聞き、その声を学校運営に反映していると思いますか  
 ← 学校は、子どもたちや保護者・地域住民の意見を聞き、その声を学校運営に反映していると思いますか



子どもたちは概ね授業は分かりやすいと評価しているのに対して、保護者からは、まだ改善の余地があるというご意見もあります。未来に生きる子ども達が身につけておくべき資質や能力の育成を目指し、「荒尾ベーシック」に取り組み、質の高い授業づくりに学校全体で取り組んでいきます。

また、8割近くの保護者が概ね「学校は意見を取り入れている」と回答している一方で、「学校はあまり意見を取り入れてくれない」と感じておられる保護者もいらっしゃることがわかりました。より広く意見を求め、取り入れるべきご意見については、指導や学校運営に生かすと共に、学校の指導方針等について理解が得られるよう情報発信して参ります。

### 7 子どもは相談しやすいか

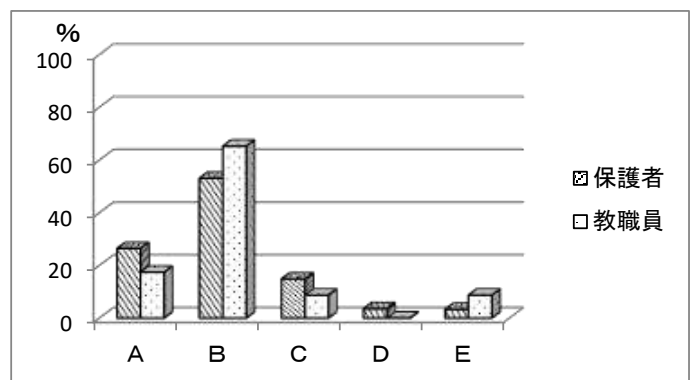
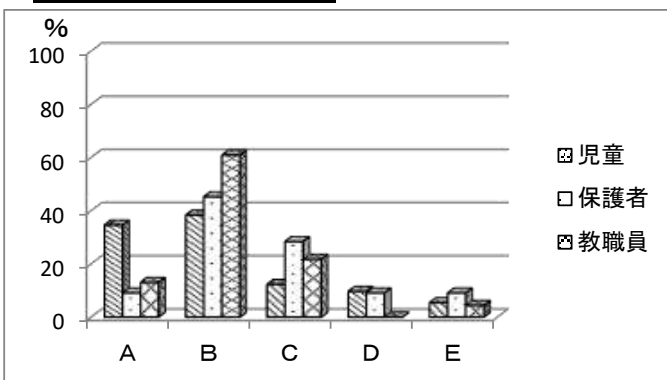
%	A	B	C	D	E
児童	35	38	12	10	5
保護者	9	45	28	9	9
教職員	13	61	22	0	4

A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← 悩みや困ったことなど、気軽に先生に相談できますか  
 ← お子さんは、悩みや困ったことについて、教職員に気軽に相談していると思いますか  
 ← 子どもたちは、悩みや困ったことについて、教職員に気軽に相談していると思いますか

### 8 は相談しやすいか

%	A	B	C	D	E
保護者	26	53	15	4	3
教職員	17	65	9	0	9

A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← あなたは、悩みや困ったことについて、教職員に気軽に相談できますか  
 ← 保護者は、悩みや困ったことについて、教職員に気軽に相談していると思いますか



子ども及び保護者の約4分の1が悩みや困ったことなどを職員へ相談することに対して、不安な思いを抱いていることがわかりました。一方で、本年度、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、臨床心理士などの専門の先生方による巡回相談については、多くの児童・保護者の方々にご利用いただきました。相談しやすい雰囲気作りはもちろん、これら、教職員以外の相談機関等の紹介も含め、児童・保護者の方々の方々の様々な相談に応じることができる体制作りを行って参ります。

9 体力向上・健康増進に取り組んでいるか

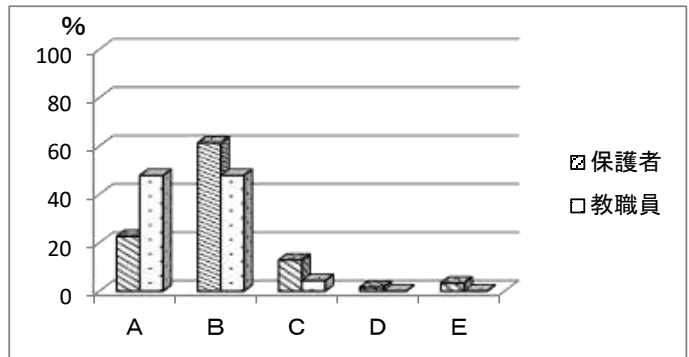
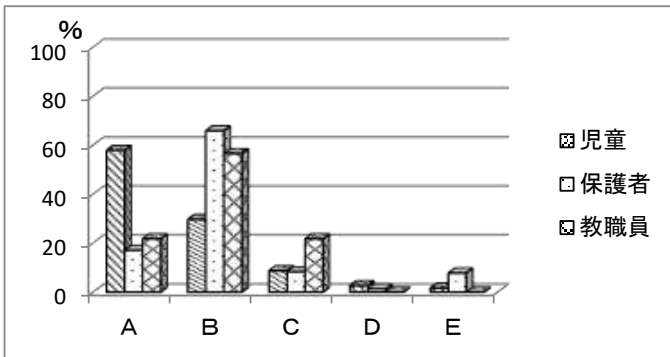
%	A	B	C	D	E
児童	58	30	9	3	2
保護者	17	66	8	1	8
教職員	22	57	22	0	0

A: と思う B: だいたいと思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← 運動に親しみ、健康に気をつけていますか  
 ← 学校は、子どもたちの体力の向上や健康の増進に向けて、工夫した取組を行っていると思いますか  
 ← 学校は、子どもたちの体力の向上や健康の増進に向けて、工夫した取組を行っていると思いますか

10 積極的に情報提供しているか

%	A	B	C	D	E
保護者	23	61	13	2	3
教職員	48	48	4	0	0

A: と思う B: だいたいと思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← 学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に実施していると思いますか  
 ← 学校は、家庭への連絡や情報提供を積極的に実施していると思いますか



体力の向上については、朝ランや、元気カードの取組などにより、子ども・保護者ともに80~90%の高い評価を受けています。一方で、ゲームやYouTube視聴などにより外遊びが減ってきていることに加え、登下校時の自家用車による送迎が増えてきていることなどから、基礎体力が低下してくることを学校として危惧しているところです。今後も学校と家庭が連携して子どもたちの教育にあたることのできるように必要な情報共有に努めて参ります。

11 将来の夢を持っているか、持たせるよう指導しているか

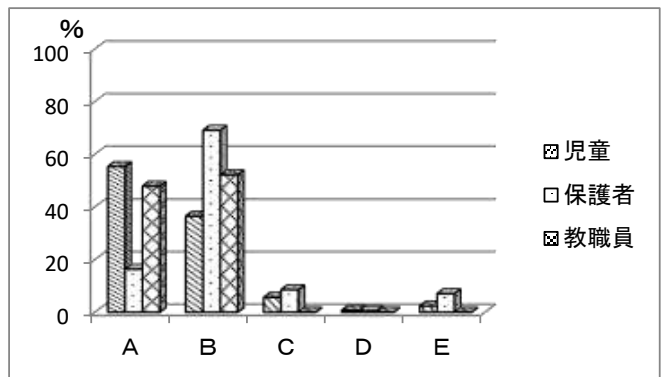
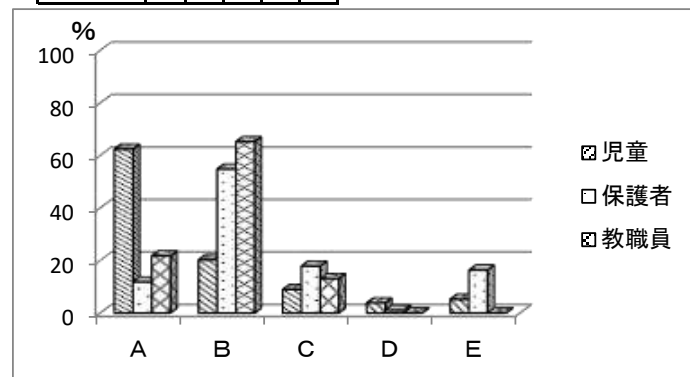
%	A	B	C	D	E
児童	62	20	9	4	5
保護者	12	55	18	1	16
教職員	22	65	13	0	0

A: と思う B: だいたいと思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← 将来の夢や目標がありますか  
 ← 学校は、子どもに夢を持たせるような機会や将来のことについて考えさせるような機会を設けていると思いますか  
 ← 学校は、子どもに夢を持たせるような機会や将来のことについて考えさせるような機会を設けていると思いますか

12 ルールや決まりを守っているか、守るよう指導しているか

%	A	B	C	D	E
児童	55	36	6	1	2
保護者	16	69	9	1	7
教職員	48	52	0	0	0

A: と思う B: だいたいと思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← 学校や社会でのルールやきまりを守っていますか  
 ← 学校は、社会のルールやきまりを守る指導に力を入れていますか  
 ← 学校は、社会のルールやきまりを守る指導に力を入れていますか



子ども達自身は、概ね「夢を持って学習している」と自覚しているのに対して、子ども達を取り巻く大人は、そう見ていないという結果となっています。全ての子どもが将来に夢や希望をもって毎日を生き生きと過ごすことができるよう、また、子ども達の夢を大人が応援できるよう、学校教育全体を通じて支援して参ります。児童の「学校や社会でのルールやきまりを守っていますか。」の守っているという回答が昨年度よりやや悪くなっています。保護者の中にも、「ルールを緩やかにしてほしい」というご意見もありました。みんなが気持ちよく生活するために必要な最低限のルール、子ども達が社会に出たときに守らなければならない社会のきまりなどについては、今後もしっかりと指導して参ります。

13 道徳・人権教育の推進

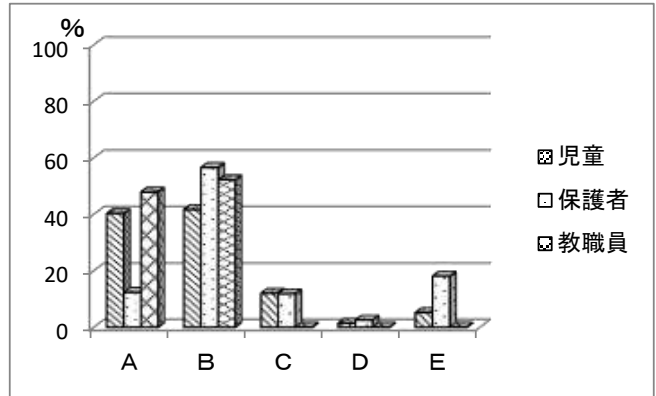
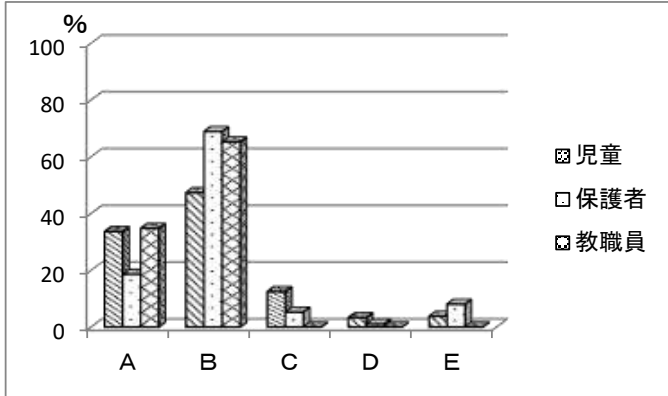
%	A	B	C	D	E
児童	34	47	12	3	4
保護者	19	69	5	1	8
教職員	35	65	0	0	0

A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← 思いやりの心を持ち、人のために役立つようなことができていますか  
 ← 学校は、道徳教育や人権教育に力を入れていますか  
 ← 学校は、道徳教育や人権教育に力を入れていると思いますか

14 いじめ根絶への取り組み

%	A	B	C	D	E
児童	40	42	12	1	5
保護者	12	57	12	3	18
教職員	48	52	0	0	0

A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← 友達にはあたたかく接し、ふわふわ言葉を使っていますか  
 ← 学校は、いじめや暴力行為を根絶することに力を入れていますか  
 ← 学校は、いじめや暴力行為を根絶することに力を入れていると思いますか



9割弱の保護者が「学校は人権学習や道徳教育に概ね力を入れている」と評価されているものの、まだまだいじめは根絶されていないと不安に思われている方もおられることがわかりました。全ての子どもが安心して楽しく過ごせるよう、学級、学校の雰囲気作りに努めるとともに、家庭や地域の皆様と連携し、いじめの根絶のために努めて参ります。

15 安全対策を行っているか

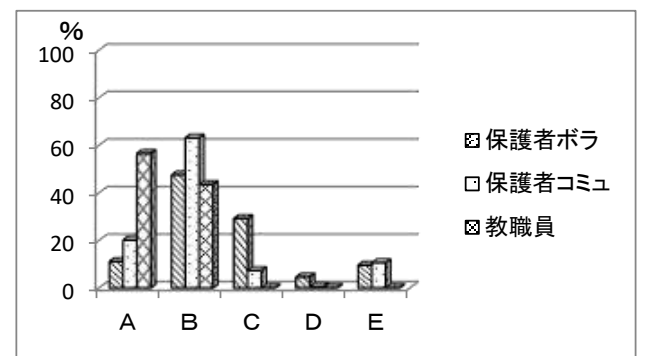
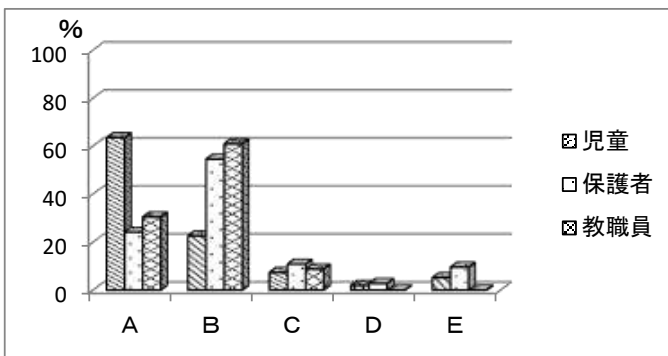
%	A	B	C	D	E
児童	64	23	7	2	5
保護者	24	55	11	3	10
教職員	30	61	9	0	0

A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← あやしい人が来たときや地震のときなど安全に対応することができますか  
 ← 学校は、不審者対策や防災対策など安全対策をしっかりと行っていますか  
 ← 学校は、不審者対策や防災対策など安全対策をしっかりと行っていると思いますか

16 コミュニティ・スクールとして充実した活動を行っているか

%	A	B	C	D	E
保護者ボラ	11	47	29	5	10
保護者コミュ	20	63	7	1	11
教職員	57	43	0	0	0

A: そう思う B: だいたいそう思う C: あまりそう思わない D: そう思わない E: 分からない  
 ← あなたは、学校へボランティアとして協力してみたいと思いますか  
 ← 学校は、コミュニティ・スクールを設立し、学校・学習支援、研修・人材育成、評価・広報等の活動を行っていると思いますか  
 ← 学校は、コミュニティ・スクールを設立して4年目になりますが、学校・学習など学校・学習支援など学校・保護者・地域が一体となって行う活動が充実していると思いますか



学校の安全対策について、今年度は、安全点検をより一層精密に行うと共に、施設設備の改修・増設を含め、様々な箇所の修繕を行って参りました。今後も、安全点検、登下校の安全指導を徹底し、安心して学習・生活できる学校づくりに努めます。本校は、コミュニティ・スクール7年目になりますが年を経るごとに認知度は向上しています。音と光の祭典への参画や校区運動会等への参加協力、地域・海岸の清掃活動など地域学校協働活動を今年度も行って参りました。今後は、活動の継承だけでなく理念の継承も行い、さらに充実した地域学校協働活動を行って参ります。多くの方々にボランティアとして協力いただけるよう、PRも行って参ります。

保護者のコメントより(ご記名いただいた方のご意見を中心に、回答しております。)

教育とは違いますが通学路の危険な道路への対策が不十分だと思う。役所にも伝えたが全く改善されません。不審者情報などその後どうなったかまで連絡があるといいなと思いました。

A 地域の方や防犯ボランティアの方々のご意見も踏まえ、学校も通学路の危険箇所点検を行うと共に、市に報告しております。学校としても、市への働きかけを継続いたします。各御家庭でも、登下校の安全についてご指導いただければと思います。不審者情報のその後については、警察が窓口となっており、緊急性があるもの以外の情報は入ってきません。「ゆっぴー安心メール」を登録いただくと、警察からの情報も入って参ります。

体育時のハイソックス禁止はなぜなのでしょう？

A 本校では、体操服を着用して体育の学習を行っているところです。あわせて、運動に適した服装(華美でない機能的な服装)をお願いしているところです。頭髪、運動靴等も含め、体育の学習が充実できるよう、今後も御理解と御協力をお願いいたします。

集団である以上、いじめ根絶は不可能。学校に求めるものは情報の開示と周囲への「ハウレンソウ」ではないでしょうか。「いじめ0」と謳う学校は、生徒を見ていないようで信用できないと思います。

A 学校という場は、子ども達の都合の良いことばかりでないことは確かです。集団の中で我慢することもあるかもしれません。しかし、いじめについては、いじめられた側の立場になって考えたとき、「あって当然」とは言えなくなります。学校としましては、いじめ根絶を目指し、情報開示も含めこれからも努力して参ります。

私の子どもころと勉強の仕方がちがう時があり(計算法など)家で聞かれてわからない時がありました。授業参観の時などで親にも教えてほしいです。

A 家でもしっかりお子様の勉強の様子を見ていただいていることに感謝いたします。大人にとって簡単なことほど、子どもに教えるときに難しいということがよくあります。そんなときは、「学校の先生の話をよく聞いておいで」と言っていただくと助かります。また、学校の教え方と違う教え方をしてしまうこともあるかと思えます。それでも、いろんな学び方で学んだ方が、子どもにとっては考えが広がったり深まったりします。そんなことを、学級懇談会などでも話題にいただければと思います。

私が関わってきた子どもたちは、あいさつ・返事は全く出来ていません。その場で注意しても知らないふり。ゴミが落ちているから拾うように声をかけたら他の誰かがするから大丈夫ですという返事には驚きました。

A あいさつ・返事については、学校でも問題意識を持っていたところであり、今後も重点的に指導して参ります。また、人に対する礼を失した態度についても指導が必要だと感じているところです。一方で、感情のコントロールが苦手な児童もあり、個別の指導(個に応じた指導)が必要だと考えております。是々非々の指導と併せて、子どもの発達の状況に応じた指導を行って参ります。

車の乗り入れができない理由を聞かせてほしい。他の学校はよくて、一小がだめな理由です。キケンと言われていますが、他の学校はキケンではないのか。全校が禁止ならわかりますが一小だけです。引き渡し訓練も歩いて15分かけて迎えに来いと言われても、正直、当日は車で行くと思います。そのときの混雑の対応ができないと津波が来た時、責任が取れますか？徒歩だけでの訓練は何の役にもたちません。

A 子ども達の健全育成、安全管理の観点から、車で送迎を原則お断りしているところです。しかし、体が不自由な方、けがをされている方など特別な事情がある方については、これまでも駐車券を出すなどの対応をさせていただいております。今後とも、御理解と御協力をお願いいたします。また、引き渡し訓練については、様々なことを想定し、いろんな形で訓練を行う必要があると考えております。状況に応じた訓練の形を探って参ります。